



「お互いを大切にするコミュニケーション」

(すみだ共生社会推進センター出前講座)

道徳 学級活動 コミュニケーション

「好きだから～は当然」「束縛したくなるのはあたりまえ」「あの人がそんなことをするなんて、信じられない」「あなたにも直すべきところがある」「ガマンすれば済むこと」・・・身边にあふれるこんな何気ない言葉から、暴力の二次被害を生み出すこともあります。

また、「暴力」は遠くにあるものではなく、相手をコントロールしたいという思いが、その手段として、あらゆる形に姿を変えて親密な関係の中にも入り込んでいます。相手も自分も大切にするコミュニケーションについて正しい知識を身に付け、尊重のある人間関係を学ぶ授業です。

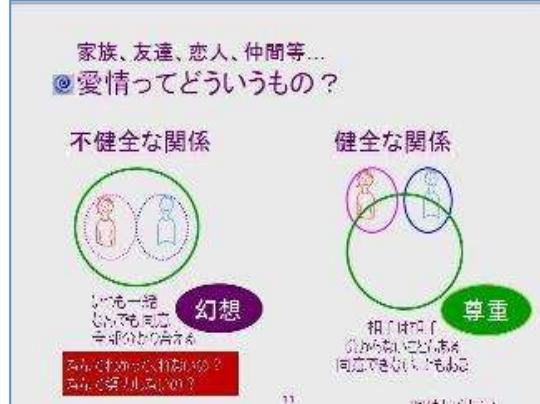
(1)ねらい ① デートDVを含むDVをはじめとした、あらゆる暴力の原因としくみを正しく学んで理解し、自分が被害者にも加害者にもならないための知識を身につける。

② 「尊重」のある会話のロールプレイング等を通して、自分も相手も大切にするコミュニケーションの方法を学ぶ。

(2)対象 • 小学5年～中学3年生

(3)講師 NPO法人レジリエンス
派遣講師

(4)形式 • 所要時間 1単位時間 (土曜授業可)
• パワーポイントの投影資料を利用し教室等で行います。



(5)内容

- 「デートDV」は身近な問題、他人事にしないことが大切です。
- 暴力を振るわれる方も悪い、束縛は愛情の証?いいえ、違います。暴力のことを正しく理解しましょう。
- こんなとき、どう言う?こんな言い方なら自分も相手も尊重できます。ロールプレイングによる「尊重」のあるコミュニケーション体験。
- イライラしたら深呼吸、自分の心を見つめてみよう。怒りへの対処方法の紹介。
- 傷つきから立ち直る力、再び自分を取り戻す力を人間は持っています。
- 自分が、お友だちが被害にあったら?必ず大人に相談しよう。相談窓口の紹介等。

(6)費用 「無料」

・事後に「アンケート」を送っていただきますようお願いします。

(7)申込み 実施日3ヶ月位前まで ⇒ホームページトップページ「申し込みフォーム」から
日程を含む詳細の打ち合わせは、すみだ共生社会推進センターと学校の担当者で行って

ください。